

株式会社グリーン・パシフィック

TCFD関連サービスのご案内

A. TCFD提言を分かりやすく解説、最新情報を提供

TCFD詳細解説プラスαセミナー(個別面談方式)

- TCFD公表資料日本語訳(3種類・1セット)と詳細解説用資料により、山田・藤森が講義、その後ディスカッション
- 経産省の「気候関連財務情報開示に関するガイダンス(TCFDガイダンス)※」の要点紹介
 - 開催場所: 当社会議室又は御社会議室(但し、東京近郊以外は別途交通費請求)
 - セミナー所要時間: 90分程度
 - 費用: 10万円(参加者5名を想定。追加の場合は1名につき1万円)

※ 2018年12月公表(主要文献として当社のTCFD和訳を引用) : <http://www.meti.go.jp/press/2018/12/20181225012/20181225012.html>

B. TCFD対応の社内体制構築、対外発信を支援します

社内体制構築、対外発信支援コンサルティング

- 社内コンセンサス醸成のための個別・グループ別面談、役員説明等
- 御社の事業・資産が抱えるリスクとチャンスと同定、シナリオ分析、戦略策定、統合報告書等での対外発信支援
 - 費用: 100~150万円/月、期間は3ヶ月~6ヶ月(詳細は要相談)

TCFD提言対応ピアレビュー

- 御社の統合報告書、サステナブル/CSR報告書、CDP対応等を、TCFDとの整合性の観点から横断的にレビュー
 - 費用: 30万円より/回(90分程度のレビュー面談を含む(詳細は要相談))

C. 気候変動問題のエキスパートとして、企業の持続的な発展を支援します

長期継続アドバイザー・コンサルティング

- (原則として上記メニューのいずれかを受講後)継続的に御社のTCFD提言対応に関する助言、支援等を実施
- 月1~2回・各1時間程度の訪問面談による相談、メールでの問合せに対する回答;
 - 費用: 20万円より/月(詳細は要相談)
 - 契約期間: 6ヶ月~



こんなときに・・・

TCFD提言対応に困っています！

- TCFD提言の内容が分かりにくい、何をすればいいのかわからない。
- CDP、SASBや他の情報開示との関係が理解できない。
- TCFD提言の重要性は理解したが、自社の事業との関連性が不明確で、何からどう始めれば良いかわからない。
- まずは日本政府、機関投資家、同業他社の動向を知りたい。



- TCFD提言に沿った戦略策定や社内体制の構築について、費用対効果良く、短期間で取り組みたい。シナリオ分析にも取り組みたい。
- 年次報告書、CSRレポート等、自社が公表している出版物において、TCFD提言に関連した項目との整合性をはかりたい。
- 取締役会、社長、外部委員会等に対して、TCFD提言対応の重要性と具体的な対応策を説明して理解を得たい。



- TCFD提言のみならず、CDPや他の開示要請等、気候変動問題への対応について、専門的なアドバイスを継続的に受けたい。
- TCFD提言や他の気候変動問題に関する国際的動向、政府や機関投資家の動向、同業他社の活動に関する情報を継続的に入手したい。
- カーボン・プライシングなどのホット 이슈の動向を継続的に把握したい。



連絡先：株式会社グリーン・パシフィック

〒163-0237 東京都新宿区西新宿2丁目6-1 新宿住友ビル37階
TEL & FAX: 03-5381-1015 ホームページ (<http://hq-greenpacific.co.jp/>)

代表取締役社長 山田 和人 kazuhito.yamada@hq-greenpacific.co.jp

取締役副社長 藤森真理子 mariko.fujimori@hq-greenpacific.co.jp

表面もご覧ください

